

《専門教育科目 専門基礎科目》

科目名	身体表現				
担当者氏名	北島 奈津				
授業方法	講義	単位・必選	1・選択必修	開講年次・開講期	2年・秋期
ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力		◎ 専門基礎-2 豊かな人間性の醸成 ○ 専門基礎-3 コミュニケーション能力の向上			

《授業の概要》

授業は実技形式で行う。基礎的技術の習得と身体表現（ダンス）への発展・展開をしていく方法を学ぶ。課題に対してグループ活動を組み入れた授業を行う。また、作品を創りグループごとに作品発表をする。

《テキスト》

なし

《参考図書》

授業時間中に必要に応じて資料を配布する。

《授業の到達目標》

本授業では、以下の目標を達成する。①表現・創作ダンスやリズム系のダンスなど様々なジャンルの身体表現をもとにして、他者と積極的に関わり身体を介したコミュニケーションを楽しむことができる。②毎時の授業において複数の共通課題に取り組むことにより、基本的な身体意識、身体能力を向上させる。それと同時に学生同士で活発に意見やアイデアを出し合い、柔軟でアイデアに富んだ発想豊かな心身を育成する。

《授業時間外学習》

授業中に実技テスト・作品発表を行うので、授業では練習・創作時間を設けるが、自主的な練習が望ましい。

《成績評価の方法》

・遅刻、早退は15分以内と規定する。  
 ・評価は、平常点（参加意欲、授業の取り組み方、態度、授業内レポートなど）40%、  
 実技テスト・作品発表など 60%

《備考（教員経験の有無）》

・必ず運動（スポーツ）に適した服装に更衣し、室内用のシューズを履くこと。  
 ・筆記用具は毎時間持ってくること。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容
1	オリエンテーションと表現への理解	授業の概要・評価・注意事項の説明。表現活動に関する近年の動向を紹介。コミュニケーションダンスの体験
2	ストレッチ エクササイズ	ストレッチやトレーニングの紹介と実践
3	リズムとダンス①	・ダンスの特性を理解し、身体を介したコミュニケーションを楽しむ ・リズムによって思い切り踊ることを楽しむ
4	リズムとダンス②	・様々なリズムを体感し、他者と関わりながらリズムによって動く楽しさを味わう ・課題の振付の理解
5	リズムとダンス③	・課題の振付練習と部分創作を行いアレンジを加える
6	リズムとダンス④	・課題のまとめと作品発表
7	体の部位を使った動きへのチャレンジ①	・体を細分化し、各部位に対する意識を持ちながら動く ・アイソレーションの実践
8	体の部位を使った動きへのチャレンジ②	・体を細分化し、各部位に対する意識を持ちながら動く ・身体造形（発想やアイデアを体現する）を楽しむ
9	体の部位を使った動きへのチャレンジ③	・体を細分化し、各部位に対する意識を持ちながら動く ・身体造形（発想やアイデアを体現する）を楽しみ、発展させる
10	体の部位を使った動きへのチャレンジ④	・体を細分化し、各部位に対する意識を持ちながら動く ・身体造形（発想やアイデアを体現する）を楽しみ、発展させて作品にまとめる
11	体の部位を使った動きへのチャレンジ⑤	・課題のまとめと作品発表
12	ユニークな動き①	・ユニークな動きの体験とグループ創作
13	ユニークな動き②	・ユニークな動きの体験とグループ創作 ・振付のアレンジと発展
14	ユニークな動き③	・ユニークな動きの体験とグループ創作 ・振付のアレンジと発展、作品にまとめる
15	ユニークな動き④とまとめ	・課題のまとめと作品発表